

お知らせ

平成19年4月25日

【第4報】

三朝町水道水源井戸水の水位低下にかかるその後の経過と今後の対応について

4月20日に発生した三朝町上水道栗谷配水池の水位低下による警報に対し、倉吉河川国道事務所ではその水源である取水井戸周辺で行っていた三徳川賀茂橋付替工事を中止し、三朝町と協力して井戸の水位観測及び原因の調査を行ってきた。

1 栗谷配水池水位低下原因

取水井戸のポンプが停止し最終的に栗谷配水池に水が供給できなくなったため発生したものであるが、以下の原因が考えられる。

- ① 冬季の降水量が比較的少なく取水井戸周辺の地下水位が低下していた。
 - ② 賀茂橋付替の護岸基礎工事の水替えにより更に地下水位が降下した。
 - ③ 取水井戸汲上げポンプ自動停止センサーの不具合があった。
- これらの3つが重なったためこの度の問題が発生したものである。

2 これまでに実施した対策

- 20日11:00 護岸基礎工事水替えポンプ停止
20日18:30 汲上げポンプ停止センサー不具合の調整
20～24日 取水井戸の水位の観測

3 取水井戸の状況

取水井戸の水位を継続的に観測してきた結果、汲上げポンプ停止センサーの調整後は21日（土）以降の夕方の水道用水が大量に使用が予想される時間帯においても取水井戸の必要水位が確保されていた。

また、取水井戸の水位も回復傾向にあることが確認されている。

4 今後の方針

取水井戸に自記記録計を設置し、水位を観測しつつ、取水量を確保できることを確認しながら、4月26日から工事を再開する予定

問い合わせ先

国土交通省倉吉河川国道事務所

副所長 ささおかそういち 笹岡総一、工務第一課長 おかりきお 岡 力夫

0858-26-6221（内線2040R311）